GenerouS

ハンマリング微加振装置　仕様

加振機能				
	加振方法	ウエイトの打撃による		バウンス防止機能あり
	衝撃加速度範囲	約50～400G（参考値）		当社条件による基板加振時の一例
	加速度調整方法	ウエイト振り上げ角度の調整及び ウエイト（アタッチメント）の交換による		角度設定範囲：10°　～30° アタッチメントは金属とウレタンを付属
	加速度測定	機能なし		別途加速度計による
	加振周期	0.5 / 1.0 / 1.5 / 2.0s		
	加振回数	1試験につき最大100万回まで設定可		
	試料サイズ	最大150×140×17mm		
	試料取付	試料取付台にM3タップ有り		20mmピッチ, 6×6個
	制御方法	PC及び制御BOXによる		
電　源		100V 50/60Hz		
消費電力		最大180W		
使用環境条件		常温常湿		結露なきこと
設　置		制御BOXはラックへ搭載可能		
外形寸法		加振機	160×300×300mm	W×D×H、突起部含まず
		制御BOX	430×450×180mm	
質　量		加振機	8kg	
		制御BOX	9kg	
PC環境条件		OS	Windows XP, 7	
		メモリ	512MB以上（1GB以上推奨）	
		HDD容量	50MB以上（200MB以上推奨）	
付属品		取扱説明書、ソフトウエアCD、ウエイトアタッチメント、ケーブル類、その他		

抵抗計測機能				
	抵抗計測			
		設定電流		
			設定範囲	1 / 2 / 5 / 10 / 20 / 50mA
			確度	±（設定値の4% + 120μA）
		開放電圧	5V固定	
		測定レンジ	最小0.06、最大3000Ω	設定電流による
		確度	測定レンジによる	
		入力インピーダンス	1MΩ以上	
		サンプリング周波数		
			設定範囲	1 / 2 / 5 / 10Hz、又は加振に同期
			確度	±（設定値の0.5%）
		接続方式	4端子接続	
		チャンネル数	4	加振機一台につき
		詳細計測	一定加振毎に最大20kHzでサンプリング可能	加振機一台につき1チャンネルのみ、1回につき2000点を最大2048回計測可能
	瞬断計測			
		計測内容	閾値時間、閾値電圧を越えた回数を 1加振毎にカウント	
		閾値時間	1～6000μs	設定電流による
		閾値抵抗	最小2, 最大4900Ω	設定電流による
		負荷静電容量	250pF以下	1チャンネルにつき
		チャンネル数	4	加振機一台につき
	計測値の記録・閲覧			
		保存場所	制御BOX内臓メモリ	PCへダウンロード可能
		グラフ表示	PC上で表示可能	専用ビューワによる
		外部出力	CSV変換、印刷機能	専用ビューワによる

※本文中の全てのブランド名または製品名は各社の商標、もしくは登録商標です。
※本カタログ記載の内容は、予告なく変更されることがあります。

TMCシステム株式会社
2013年10月